

8*月展示紹介

加治木図書館

山を知ろう!



楽しもう!

今年から新しく制定された「山の日」にちなみ、山に関する本を集めました。

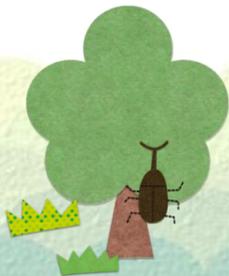
これを読んで、近くの山におでかけ。



『日帰り登る九州の山』
吉川 満著 (弦書房)

初心者、高齢者でも時間に余裕を持って登る事が可能な九州の105山、73コースを厳選。オールカラーの写真、地図とともに、山域の魅力、山道をわかりやすく解説する。

美しいだけでなく、恐ろしい面も持ち合わせる山。準備を万全に整え安全に楽しんでくださいね。



ピーターラビットの絵本

「ピーターラビット」シリーズで世界中に知られる、ロンドン生まれの童話作家・ビアトリクス・ポター。



2016年7月28日には生誕150年を迎えました。加治木図書館では、ピーターラビットの絵本と、その表紙を使って作ったミニノートを展示します。

自然を愛したビアトリクス・ポターの優しいおはなしとイラストに触れてみてください。

語り継ぐことも難しくなっている今だからこそ…

平和について考える

“平和”を守っていくためには、過去の戦争の事を知り、考え、伝えていく必要があります。世代を問わず読める絵本・児童書を通して、いま一度、戦争のこと、そして平和の大切さについて考えてみませんか。

この本、読もう。



『チロヌップのきつね』
たかはしひろゆき 文・絵
(金の星社)

北の海にうかぶチロヌップ島で、きつねの親子が平和に暮らしていました。しかしそんな島にも戦争の影が迫ります。ある日、兵隊の仕掛けた罠に子ぎつねがかかってしまい…。きつねの親子の強い愛情を描いた物語。



『おおかあさんの木』
大川 悦生 作
箕田 源二郎 絵
(ポプラ社)



『ちいちゃんのかげおくり』
あまん きみこ 作
上野 紀子 絵
(あかね書房)